

保健医療のワンストップサービス～官民連携による保健医療拠点の創生～

取組概要

- ◆町・民間企業等が出資するまちづくり会社による医療機関、町保健センター等の複合施設を建設
- ◆町保健センターと医療機関の併設で、保健指導から検診、検査、治療といった保健医療のワンストップサービスを提供

取組の効果

- ◆入院機能のある医療機関と小児科医院を誘致したことで、新たな医療サービスと人間ドックや町の検診との連携により、官民一体の保健医療サービスを提供
- ◆駅前建設による利便性及び災害時における避難所利用による防災力の向上
- ◆まちづくり会社主体による建設により民間資金を活用し、町財政の負担を大幅に抑制

創意・工夫した点

- ◆公共施設を民間施設と複合化することで共有建設費を按分し町負担が抑制でき、かつ固定資産税も見込める
- ◆避難所となる施設内に医療機関があるため、避難時の緊急的治療が可能

他団体へのアドバイス

- ◆複数のプロジェクトが同時並行的に動く中で、効果的に計画を進めていくために、関係団体との連絡調整が重要

人口 10,918人 (R4.1.1現在)

担当 総務課政策室



建物外観



医療機関の様子